

教材・支援機器活用実践事例【ICT】

音を楽しんで聴き言語化するための ICT 活用 「動画によるイメージの共有」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・小学部 1・2 年
	障がい名等	聴覚障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	・ 静かな環境であれば、補聴機器を活用して音を聞きとり、どのように聞き取れたかを伝えることができる。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	音楽
	単元(題材)名	単元名「いろいろなおとをたのしもう」
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様子を思い浮かべながら歌う。 ・ 音楽に合わせてリズムを打つ。
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>虫と鳴き声を知る</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>動画を見て気付いたことを表現する様子</p> </div> </div>
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ 動画から聴こえた音や虫の姿から、自由に発言したり動きを真似したりして、体験的に理解を深めることができる。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動画に含まれる音を聞くことにより、虫の鳴き声を意識しやすくする。 ・ 自分の得た情報を言語化して伝え、気づいたことを話し合ったりできるように、映像を操作し見せたい部分を提示する。
	材料・作成方法等	タブレット端末、TVモニター
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> ・ 虫の鳴き声や動きに興味をもち、気づいたことなどを言葉や動きで表現することができた。